

(別紙1)

単元名 物のとけ方(16時間)

学習指導要領の項目 A(1)ア(ア)(イ)(ウ)イ

主な学習活動	時間	重点	記録	検討改善	備考
食塩を水に入れて、食塩が水に溶ける様子を観察し、食塩などの物の溶け方について問題を見いだす。水に溶けて目に見えなくなった食塩の行方について予想し、調べる方法を考える。	2	思		○	思考・判断・表現①/【発言分析・記述分析】
水に溶けて目に見えなくなった食塩の行方について調べ、結果をまとめる。(実験1) コーヒースーガーや片栗粉を水に入れて、そのときの様子を観察する。	2	知 態	◎		知識・技能①/【発言分析・記述分析】 主体的に学習に取り組む態度①/【発言分析・行動分析】
コーヒースーガーを入れた水と片栗粉を入れた水を比べて、気付いたことを話し合う。 物が水に溶けることをまとめ、水溶液について知る。	2	思			思考・判断・表現①/【発言分析・記述分析】
食塩とミョウバンが水に溶ける量には限りがあるかを調べる。(実験2) 物が水に溶ける量には限りがあることをまとめる。	2	知 態	◎		知識・技能②③/【発言観察・記述分析】 主体的に学習に取り組む態度①/【発言分析・行動分析】
さらに食塩とミョウバンが溶ける方法について考え、その考えを確かめる方法を検討する。(本時)	2	思	◎	○	思考・判断・表現①/【発言分析・記述分析】
水の温度や量を変えたときの食塩とミョウバンが水に溶ける量を調べる。(実験3)	2	知 態	◎		知識・技能④/【行動観察・記録分析】 主体的に学習に取り組む態度①/【発言分析・行動分析】
水の温度や量を変えたときの食塩とミョウバンの溶ける量についてまとめる。	1	思 知	◎		思考・判断・表現①/【発言分析・記述分析】 知識・技能③/【発言観察・記述分析】
ミョウバンの水溶液から溶けていたミョウバンが出てきたことについて問題を見いだす。 水溶液を冷却したり、蒸発させたりして、溶けている物を取り出すことができるか調べる。(実験4)	2	知	◎		知識・技能④/【行動観察・記録分析】
水に溶けた物の取り出し方についてまとめる。 物の溶け方について、学んだことをまとめる。	1	知	◎		知識・技能①②③/【発言観察・記述分析】

単元計画について

- ① 単元計画を作成する。
- ② チェックリストの結果を基に手立てを選択し、下記空欄に○印を記入する。
- ③ 単元内で「検討・改善」する活動を行う場面例を上記計画(色付き場面)で把握する。

○印	伸ばす側面	手立て
	思考の基盤	問題や予想に立ち返り、解決したり確かめたりすることができる方法になっているか、もう一度考えさせる。 既習事項を振り返り、その際どのような観察、実験を行っていたか確かめさせる。
	探究的思考	友達が立てた観察、実験方法が科学的な考え(実証性、再現性)になっているかについて質問を行わせる。
	合理的思考	結果を見通すことで予想が確かめられる観察・実験方法(実証性、再現性)になっているか確認させる。
	反省的思考	「みちがえる質問集」を活用し、自分や友達の考えを見直す経験を積ませる。
	目標志向的思考	問題に立ち返った観察・実験方法(実証性、再現性)になっているか質問をさせる。
	懐疑的思考	話し合いを通して友達の考えを見直す経験を積ませる。